

科目名	デジタルマーケティング応用	科目分類	■専門科目群 □総合科目群		
			経済学部	□必修 ■選択	
				□必修 □選択	
英文表記	Applied Digital Marketing	開講年次	□1年 ■2年 □3年 □4年		
		開講期間	□前期 ■後期 □通年 □集中		
ふりがな	くろさか かずひこ	実務家教員担当科目	○	修得単位	2単位
担当者名	黒坂 和彦	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用		
授業のテーマ	デジタルマーケティングの基礎知識を理論と概念を中心に学びつつ、具体的事例を通して実践力を養う。これにより、デジタル時代に対応した戦略策定能力を身につけ、実社会での活用を目指す。				
到達目標	1. 企業のデジタルマーケティングの実践例について、マーケティング理論の観点から説明できる力を身につける。 2. デジタルマーケティングに必要なツールやインフラを理解し、実践的に活用できるスキルを習得する。				
授業概要	近年デジタルマーケティングは、マーケティングの中でも大きなウェイトを占めるようになりました。例えば、消費者や顧客は、店頭だけではなく、企業サイトや口コミサイト、SNS で情報を収集し、商品の購入も EC サイト・Amazon・楽天等を利用することが一般的になってきました。 本授業では、企業の具体的事例を交えて、また従来のマーケティングの枠組みを踏まえつつ、デジタル社会におけるデジタルマーケティングについて、理論や概念を体系的に学んでいきます。 デジタルマーケティングについての入門書をテキストとして使用しますが、テキストには掲載されていない企業等の最新事例も交えて授業を進行します。				
授業計画	テキストと講義資料を併用して授業を進行します。				
第1回	イントロダクション、デジタル社会のマーケティング ―アマゾン				
第2回	デジタル社会の消費者行動 ―食ベログ				
第3回	デジタル社会のビジネスモデル ―メルカリ				
第4回	デジタルマーケティングの基本概念 ―無印食品				
第5回	製品戦略の基本 ―アップル				
第6回	製品戦略の拡張 ―レゴ				
第7回	価格戦略の基本 ―ANA				
第8回	価格戦略の拡張 ―エアビーアンドビー				
第9回	チャネル戦略の基本 ―ユニクロ				
第10回	チャネル戦略の拡張 ―ウーバー				
第11回	プロモーション戦略の基本 ―ローソンクルー ♪あきこちゃん				
第12回	プロモーション戦略の拡張 ―トリップアドバイザー				
第13回	デジタル社会のリサーチ ―グーグル				
第14回	デジタル社会のロジスティクス ―ヤマト運輸				
第15回	デジタル社会の情報システム ―セールスフォースドットコム、まとめ				
第16回	定期試験				
授業時間外の学習	・授業前にテキストの該当箇所に目を通し、各章に記載のある「?考えてみよう」については、自身が考えたことをコメントできるようにしておいて下さい。(1 時間程度) ・日頃から新聞 (オンライン含む)、TV、ラジオ等でニュースを確認して、経済の動きに関心を持つようにして下さい。(0.5 時間程度)				
履修条件 受講のルール	テキストに沿って授業を進行しますので、テキストを購入して下さい。				

テキスト	『1からのデジタル・マーケティング』、西川英彦・澁谷覚 編著、碩学舎、2024 年
参考文献・資料	『一冊目に読みたいデジタルマーケティングの教科書』、神崎健太 他 著、SB クリエイティブ、2025 年
成績評価の方法	【レポート・小テスト（40％）、定期試験（60％）】 上記評価項目をベースにして総合的に判断します。 ・出席確認時に不在の場合は、原則としてその回は欠席とします。 ・授業中に無許可で退出した場合は、欠席とします。 ・授業の理解及び予習・復習が十分であるか確認するため、授業中に小テストを行うことがあります。 ※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、試験を受けることができません。
オフィスアワー	火曜日、木曜日 14:00～15:00
成績評価基準	秀（100～90点）、優（89～80点）、良（79～70点）、可（69～60）、不可（59点以下）
実務経験及び実務を活かした授業内容	担当教員（黒坂）は、民間企業2社（ケミカル業界、製菓業界）で、香港や米国での駐在期間を含めて、長い間、マーケティング・販売の業務に携わりました。また、管理部門（法務、企画）の業務も経験しました。このような経験を踏まえて、皆さんが社会人になったときに役立つ内容も伝えていきたいと考えています。
学生へのメッセージ	身近なデジタル・マーケティングの色々な事例を通して、楽しみながら授業に取り組んで下さい。皆さんの将来のキャリアに役立つように、実践的な授業内容にしたいと考えています。